

(3) ⑥ がんの地域連携パスについて 報告

- ・平成 30 年 3 月末時点におけるがん拠点 46 病院にアンケート調査を行った。
- ・国指定 14 ; 5 病院で 5 大がん全てのパスが稼働中。他の 9 病院は少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。
- ・県指定 9 ; 1 病院で 5 大がん全てのパスが稼働中。他の 8 病院は少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。
- ・準拠点 22 ; 11 病院では少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。(1 病院は今年度より加入)

他は調整中 7 病院と連携医へパス説明が終わり、連携の整備が始まろうとしている 1 病院と施設基準の届出がはじまっている 3 病院。

- ・平成 29 年度の登録件数は 1,068 件となり、平成 30 年 3 月末時点で、累計 6,302 件のパスが運用中。

その内訳は、乳がん 1,992 件(31.6%)、胃がん 1,592 件(25.2%)、大腸がん 1,147 件(18.2%)、肺がん件 811(12.9%)、肝がん 94 件(1.5%)、前立腺がん 662 件(10.5%)、子宮体がん 4 件 (0.1%)。パス脱落は 402 件、バリエーションは 19 件であった。